

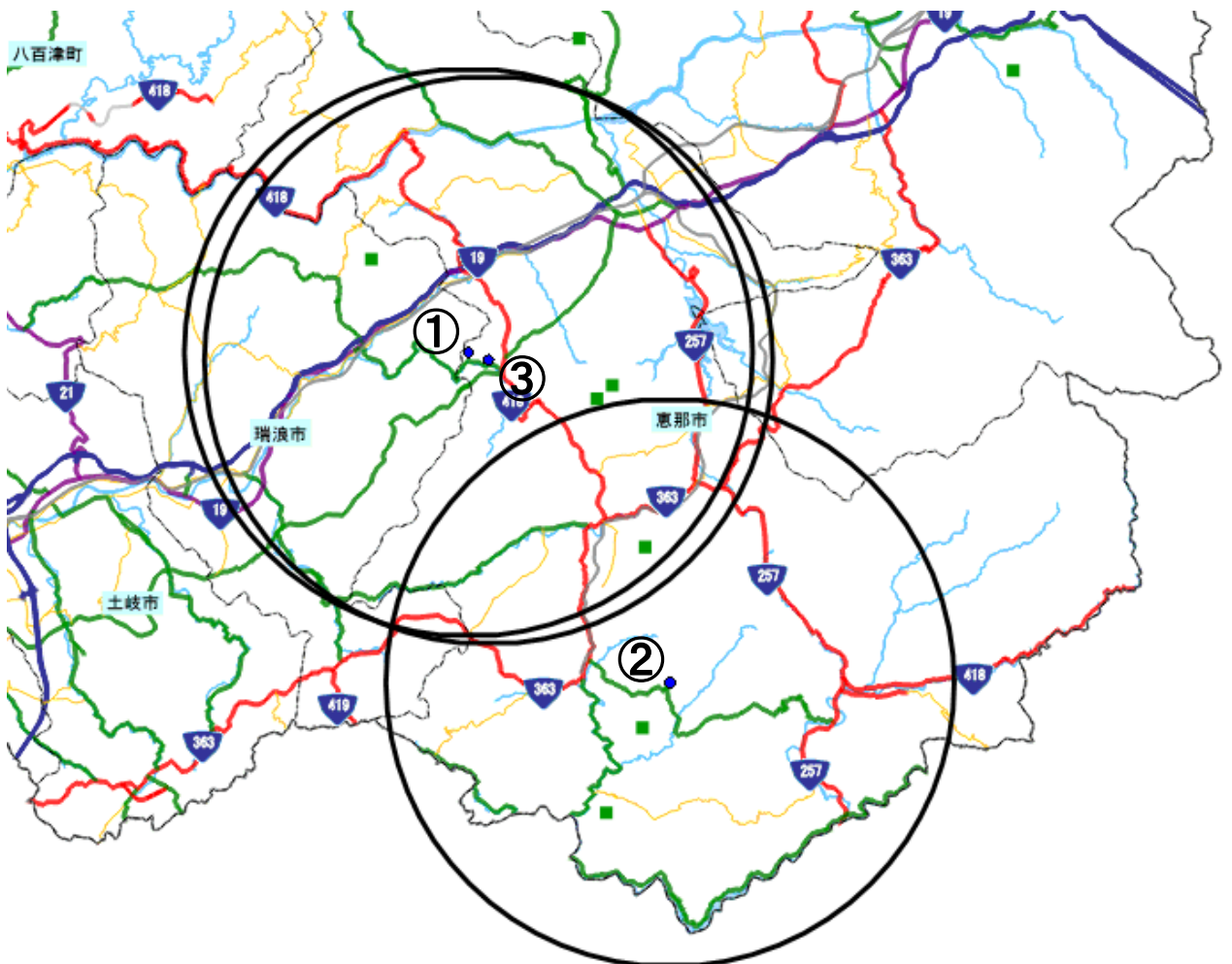
豚熱感染（野外株）いのしし確認 飼養衛生管理基準の徹底を!!

恵那市内で捕獲された野生いのしし3頭で野外株の感染が確認されました。いのししは、交尾期を迎えています。雄は雌を求めて行動範囲が広がる時期です。

引き続き飼養衛生管理基準の遵守に努めてください。

豚熱感染（野外株）いのしし捕獲場所

- ① 恵那市三郷町目垂（令和3年12月10日捕獲）
- ② 恵那市明智町東方（令和3年12月26日捕獲）
- ③ 恵那市三郷町目垂（令和4年 1月 8日捕獲）



※捕獲地点を中心に半径10kmの円を記述

見直そう、飼養衛生管理基準!!

宮城県大河原町のCSF発生農場(国内75例目)

- ・場内で離乳育成舎から肥育舎へ豚を移動させるときは、アスファルト舗装された通路を洗浄・消毒を実施したうえで、豚を歩かせていたそうです。
- ・豚を移動させる際は、豚が地面に接しないようにカゴ等に入れて運搬しましょう。

宮城県丸森町のCSF発生農場(国内76例目)

- ・豚舎内でネコ・ネズミが見かけられたと指摘されています。
- 改めて、飼養衛生管理基準を見直し(ウイルスを農場に入れない、豚に感染させない)、その徹底をお願いします。

① 農場周辺的环境を整備し、消毒を徹底!

- ・ 農場周囲の草刈りや雑木林を伐採し、隠れる場所をなくす
- ・ 防護柵内外の定期的な消毒、防護柵の点検と修繕
 ※農場外周の作業後は、衛生管理区域に入らない。
- ・ 衛生管理区域内の定期的な消毒を徹底

② 豚舎(特に離乳舎)の衛生管理を徹底!

- ・ 畜舎内用衣服への更衣と長靴の履き替え
- ・ 畜舎に入る際の手指消毒
- ・ 畜舎に持ち込む資材の全面消毒
 ※地面に触れた場合は、念入りに消毒
- ・ ネズミ等の小動物が入る隙間は無いが、定期的な点検と修繕

③ 消毒液の濃度と交換頻度に気を付けて!

- ・ 冬場の消毒薬の希釈濃度は濃い目
- ・ 消毒槽は汚れたらすぐ交換
 ※汚れなくても1日1回は交換

異状があれば直ちに家畜保健衛生所へ連絡をお願いします

東濃家畜保健衛生所 TEL 0573-26-1111

FAX 0573-25-7669